

吾妻山砂防通信

第19号



土湯温泉町のマンホール
土湯といえば「こけし」「水芭蕉」!

荒川床固工工事完成!!

施工業者： 富久泉工業株式会社

工期： 平成22年 3月24日～平成23年 5月26日

工事概要： 土湯温泉町内の荒川流路工は、度重なる出水や老朽化により、河床の低下及び施設の損傷等が発生しているため、荒川床固群の補修・改築を行い河床の洗掘防止・河道の安定を図りました。
また、今後の維持管理のため管理用通路を施工したものです。

管理用通路の利活用について： 温泉街でのイベント開催時の開放や常時開放も検討中です。



管理用通路

床固工

土湯水位観測所で流砂観測中



阿武隈川の土砂移動特性を把握し、流砂系の評価や総合的な土砂管理を行うために支川である荒川上流(流路工)に観測機器(濁度計、浮遊砂・ウオッシュロード採取器、音響式掃流砂計)を設置し、モニタリングを実施しています。

観測装置設置箇所

現場代理人
からご挨拶



荒川床固工工事を担当しました佐藤です。

昨年5月より工事を開始し、約1年間かけて工事を行い、ようやく完成することが出来ました。工事は、観光地での作業になったので、工事中の騒音や粉塵には気を付けて作業を行いました。

また、工事中は地域の皆様のご理解とご協力をいただき、誠にありがとうございました。

6月は土砂災害防止月間です!

土砂災害から身を守るために

突然襲う土砂災害。「土砂災害防止月間」は毎年起こる土砂災害を未然に防ぎ被害の軽減を図るために、住民のみなさんと行政が連携して取り組むものです。土砂災害から身を守るために**早めの避難**や**日頃の備え**を心がけましょう。

日頃の訓練で、
すばやい避難を

土砂災害に対する防災訓練に積極的に参加しましょう。

日頃の備え

- 日頃から土砂災害に関する防災情報に注意を払いましょう。
- 危険な箇所を調べておきましょう。
- 避難路・避難場所・避難方法などについて確認しておきましょう。
- 高齢者の方などに日頃から声をかけあい、いっしょに避難しましょう。

雨が降り始めたら...

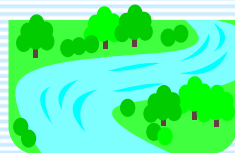
土砂災害の多くは雨が原因で起こります。気象予報などさまざまな情報に気を配り、土砂災害警報情報に基づき避難をしましょう。



自然豊かな荒川を散策

「荒川大将塾」
改め

あらかわ自然楽校



5月7日(土)、荒川上流域にて自然観察会『あらかわ自然楽校』が開かれ、市民ら約40名が自然豊かな荒川を散策しました。

『あらかわ自然楽校』は「ふるさとの川・荒川づくり協議会」が毎年開催していた『荒川大将塾』を本年度から改称したもので、来年2月まで下記のとおり開催します。この日は同協議会会員の案内で、参加者は荒川資料室を出発点に約5kmのコースにて佐原堰や地蔵原堰堤・大暗渠砂防堰堤などを散策し野草や昆虫などを観察しました。



荒川資料室で開会式を行いました



福島奥入瀬溪谷？佐原堰です



新緑の地蔵原堰堤

あらかわ自然楽校開催予定

平成23年6月25日(土) 19:00-21:00 ホタル・星空の観察

平成23年7月23日(土) 9:00-14:00 古荒川の水質・生物観察

平成24年2月18日(土) 9:00-14:00 木の実、木々などで作る木工教室

お問い合わせは「ふるさとの川・荒川づくり協議会」TEL 024-593-3525まで

荒川大将塾 雪の中で小動物の足跡探検



江戸時代の霞堤

2月13日(日)に「ふるさとの川・荒川づくり協議会」主催の『雪の中で小動物の足跡探検』が開催されました。子供たちを含む35名の参加者が、荒川の土木遺産である霞堤や地蔵原堰堤を見学しながら小動物の足跡や水生生物を観察し冬の荒川を堪能していました。



大正14年完成の地蔵原堰堤



水生生物の多さにビックリ!



お問い合わせはこちら
(ご意見・ご感想・砂防に関すること)

国土交通省 福島河川国道事務所
吾妻山山系砂防出張所(本庁舎)
〒960-2156

福島県福島市荒井字地蔵原甲2-14
TEL 024-593-0831

吾妻山山系砂防出張所(松川庁舎)
〒960-2261

福島県福島市町庭坂字遠原三3-4
TEL 024-591-1207

H P <http://www.thr.mlit.go.jp/fukushima/>

